

整備項目	整備基準	設計内容	適合状況
9 浴室 (男女の区分がある場合はそれぞれ1以上)	イ 脱衣所及び洗い場の出入口の幅は、内法80センチメートル以上	内法幅 センチメートル	適・否
	ロ 脱衣所及び洗い場の出入口には段を設けない。		適・否
	ハ 洗い場及び浴槽には、手すりや腰掛台等を適切に配置	(平面図に位置を記入)	適・否
	ニ 容易に操作できる水栓器具の設置		適・否
	ホ 床面及び浴槽の底は、ぬれても滑りにくい材料で仕上げ	仕上材	適・否
10 更衣室、シャワー室及び洗面所 (男女の区分がある場合はそれぞれ1以上)	イ 手すりや腰掛台等を適切に設置	(平面図に位置を記入)	適・否
	ロ 容易に操作できる水栓器具の設置		適・否
	ハ 床面は、ぬれても滑りにくい材料で仕上げ	仕上材	適・否
11 客室	イ 宿泊施設には下記構造の客室を1以上設置 (イ) 車いす使用者が円滑に利用できるような十分な床面積を確保し、かつ、手すりを適切に設置 (ロ) 5のイに定める基準に適合する便所の設置(客室の外に当該便所がある場合はこの限りでない。) (ハ) 9に定める基準に適合する浴室の設置(客室の外に当該浴室がある場合はこの限りでない。)	車いす使用者に配慮した客室 室	適・否
12 受付カウンター及び記載台(1以上)	イ 車いす使用者が円滑に利用できる高さとし、下部に十分な空間を確保	高さ センチメートル	適・否
13 公衆電話機設備 (1以上)	イ 車いす使用者が円滑に利用できる高さとし、下部に十分な空間を確保	高さ センチメートル	適・否
	ロ 難聴者及び視覚障害者の利用に対応した公衆電話機を設置	難聴者対応 台 視覚障害者対応 台	適・否
14 券売機 (1以上)	イ 車いす使用者が円滑に利用できる高さ	高さ センチメートル	適・否
	ロ 視覚障害者の利用に配慮した表示	表示の有無 有・無	適・否
	ハ 直接地上へ通ずる出入口からロに定める券売機までの通路及び当該券売機から改札口に至る通路に誘導用床材を敷設	(平面図に敷設位置を記入)	適・否
15 改札口 (1以上)	イ 幅は内法80センチメートル以上	内法幅 センチメートル	適・否
	ロ 車いす使用者が通過する際に支障となる段を設けない。	段の有無 有・無 最大段差 センチメートル	適・否
16 休憩所	イ 休憩用の設備を適切な位置に設置(公衆便所、学校等、共同住宅等以外)	休憩所の有無 有・無	適・否
17 授乳及びおむつ替えの場所	イ 3000平方メートル以上の医療施設及び物品販売業を営む店舗、1日当たりの平均乗降客数が5,000人以上の停車場等並びに保健所等には、授乳及びおむつ替えができる場所を設置	授乳所の有無 有・無 おむつ替えの場所 有・無	適・否
18 案内標示及び非常警報装置	イ 案内標示を設置する場合は、高齢者や障害者が円滑に利用できるよう設置場所及び表示方法等を配慮	案内標示の有無 有・無	適・否
	ロ 非常警報装置を設置する場合は、光、音その他の方法により、視覚障害者及び聴覚障害者に非常事態を知らせることができるものを設置	非常警報装置の有無 有・無	適・否